

活動分野	森に親しむ講座		
タイトル	秋の里山と戦国の城 本佐倉城跡		
実施日時	平成28年10月20日(木) 9時30分～14時		
実施場所	酒々井町 本佐倉城跡周辺		
受講者	49名	FIC会員他スタッフ	13名

活動の内容

10月下旬というのに夏日となったが、快晴に恵まれ気持ち良い里山歩きとなった。京成酒々井駅より旧成田街道を右折すると間もなく築山。丘の上からは印旛沼方面の展望が開けるが残念ながら筑波山は霞の彼方。明治天皇が下総種畜場視察の際ここで休憩されたという石碑あり。

成田街道を緩やかに上ると麻賀田神社。境内にはアカガシ、ウラジロガシ、スタジイ、ケヤキ、スギなどの大木が見られ、皆さんドングリ探しに夢中。特に数本のケヤキの巨木は風格を感じさせる。



麻賀田神社ケヤキ古木

住宅街の狭い道を進み、孝行息子の伝説がある酒の井で一休み。急な肥前坂を下ると里田に出る。ヤマハッカの青い花が目を引く。ここからは谷津田の周囲の草花の多い道で、途中には上岩橋貝層もあり、車の通行も少なくのんびり散策できる。ヌルデミミフシ、カラスウリの紅い実、わら帽子を被った落花生干し、かなり実の入った二番穂など秋の里山を満喫。

ホタルの里を過ぎ、事前申込した根古谷の館で昼食。本佐倉城の案内看板の前で千葉氏と本佐倉城の歴史・佐倉牧等の全体説明、きれいなサクラタデを見ながら田を横切って右手に回り込み、本佐倉城址東山馬場・城山・奥の山・諏訪神社・東山虎口展望台を経て勝胤寺にて解散。

築山から印旛沼方面の展望



ヤマハッカ



ヌルデミミフシ



里田風景



首を垂れる二番穂



落花生干し



本佐倉城址